



足袋 n c e
ラララー



足袋を履き
宙を舞う
ラララー



刻
Tabinco
む

2017年11月3日(金・祝)

14:00開演(13:00開場)

こしがや能楽堂

〒343-0015 埼玉県越谷市花田6-6-1 Tel.048-964-8700

チケット:全席自由 2,500円

チケットお取り扱い:

こしがや能楽堂、越谷コミュニティーセンター(サンシティ)チケットカウンター、埼玉県舞踊協会、コレオグラファーの目実行委員会

ぴあコード 636426



特典

- ・本公演チケットにて、隣接の日本庭園(花田苑)への入場無料!
- ・お抹茶(お菓子付):300円(開演前 先着30名様)
- ・アロマリラックハンドトリートメント:無料(開演前 先着8名様)

主催:埼玉県舞踊協会/「コレオグラファーの目」実行委員会

後援:越谷市、越谷市教育委員会

お問合せ:「コレオグラファーの目」実行委員会

e-mail: saidance_work@yahoo.co.jp

埼玉県舞踊協会事務局

http://www.saitamaken-buyoukyokai.jp/

Tel.048-882-7530(月・木曜 10:00~15:00)



現
在
を

コレオグラファーの目 vol.16
足袋 n c e @ 能楽堂

「現在(いま)を刻む」コンテンポラリーダンスと日本の古典芸能の
時代を超えた創作の源流を、能楽堂に見る!



現在を刻む

コレオグラファーの目 vol.16 足袋 n c e @ 能楽堂
2017年11月3日(金祝) こしがや能楽堂

コレオグラファーの目

2006年より埼玉県舞踊協会が企画して始まった、若手・中堅舞踊家による低予算で行うダンスパフォーマンス。異なる分野とのコラボレーションの他、パフォーマンス会場の発掘や地域文化への浸透を試みる。毎年1~2回、埼玉県立近代美術館他、県内のユニークなスペースで開催。「コレオグラファー」とは振付師のことで、「目」には「芽」と「視点」というふたつの意味を込めて名付けられた。

プログラム

- ①能楽堂とコンテンポラリーダンスの素朴な問答 ②~⑩「現在(いま)を刻む」コンテンポラリーダンス
⑫狂言「首引」 親鬼:深田 博治/鎮西八郎為朝:飯田 豪/姫鬼:若野 信子/眷属:大矢 琴音、佐々木 美結、星野 すぐ、弓削多 真由 他
◎プログラム最後に、観客の皆さんと「足袋nce体操 www.youtube.com/watch?v=L3j1wPMZmck」を踊ります。足袋ご持参の方は能舞台で踊れます!

出演者プロフィール



深田 博治(ふかた ひろはる)

狂言師。1967年生。野村万作に師事。国立能楽堂・能楽三役第四期研修修了。能楽協会会員。万作一門の若手研鑽会「狂言ざん座」同人。すでに『奈須与市語』『三番叟』『釣狐』『金岡』等を抜き、「万作の会」の演者の一人として国内外の狂言・能公演に出演。朝日カルチャーセンター講師を勤めるほか、早稲田大学、東京女子大学、共立女子大学の狂言サークルを指導している。



飯田 豪(いいた ほう)

狂言師。1989年生。野村万作に師事。日本大学芸術学部卒業。能楽協会会員。2017年「面箱」を抜く。

大矢 琴音(おおや ことね)、佐々木 美結(ささき みゆ)、星野 すぐ(ほしの すぐ)
千葉県柏市在住。Sachiバレエスタジオに所属する三人組。

神谷 風沙(かみや なぎさ)

幼少より上田仁美に師事。現代舞踊展、ステージ1に出演。大好きなバレエを続けながら、今は管理栄養士を目指して勉強に励んでいます。

小林 結友(こばやし ゆう)、新野 あさき(にいの あさき)、藤井 彩加(ふじい あやか)

藤井舞踊研究所、藤井香モダンダンススタジオ出身によるメンバー。

笹村 泉(ささむら いずみ)

幼少より上田仁美に師事。現代舞踊展、ステージ1、足袋nce@能楽堂 vol.15 等に出演。古典に興味をもち現在は中世文学について学びながら、大好きな踊りを続けています。

妻木 律子(つまき りつこ)

正田千鶴に師事。宇都宮にてアートコミュニティ空間、「大谷石蔵beoff」をプロデュース。

弓削多 真由(ゆげたまゆ)

クラシックバレエを弓削多淳子(母)に師事。(公社)日本バレエ協会主催公演、埼玉県舞踊協会主催公演「ダンスセッション」「コレオグラファーの目vol.11」出演。共立女子大学文芸学部劇芸術コース在学中。

若野 信子(わか の のぶこ)

埼玉県春日部市出身。幼少より中村友美に師事、中村友美舞踊団所属。1994年から藤井公・利子に師事。

コレオグラファー・プロフィール



アキオ キムラ

ジュンキョウヤ(エムザブロー)に師事。アキオキムラ遠藤彩子ダンスフォーラム主宰。



有路 蘭(ありじらん)

谷乃梨絵モダンダンススタジオ所属。2016年、現代舞踊協会主催dance plan、選抜新人公演に出演。2017年こうべ全国洋舞コンクールにて敢闘受賞。



佐藤 優子(さとう ゆうこ)

幼少より原島マヤにモダンバレエを師事。20歳を過ぎた頃から地道にコツコツ自作を発表。最近は演劇界に片足を入れたりしたり。現実と非現実をいったりきたりしています



戸口 未貴(とぐち みき)

5歳より藤井香に師事。2016年より上原尚美にも師事。ステージ1、コレオグラファーの目で自作を発表。実践女子大学文学部美学美術史学科卒。グラフィック、パッケージのデザイン事務所勤務。



NORIIHIKO(軌久)

俳優、パフォーマー。早稲田大学出身。舞台を中心とした俳優活動の他、パフォーマーとしては一人芝居やインプロ、身体表現を軸として、既存の芸術ジャンルを越境・逸脱しながら、原始性と気品を保持した独自のスタイルを追求し、国内外で活動している。



ながしま さちこ

埼玉県春日部市出身。工学修士。中村友美舞踊団員 Sachiバレエスタジオ(千葉県柏市)主宰。



ふりだしにもどる

主宰の宮本悠加、主菜の寺崎ゆいによるまじめにふまじめなダンスパフォーマンスグループ。2016年3月に旗揚げ公演「点 to 線」、12月にダンスがみたい新人シリーズ15にて「サマーリフレイン」を発表し、今回が3作目となる。(Twitter @2furidashi)



幕田 晴美(まくた はるみ)

中村友美舞踊団所属。日本女子体育短期大学体育科舞踊専攻卒業。



松元 日奈子(まつもと ひなこ)×藤井 香(ふじい かおり)

【松元日奈子】藤井香、藤井公・利子に師事。舞台、野外公園、美術館などで踊ったり、振付もたまーにしたり、します。【藤井香】振付家。よく「天然」と言われる。



山口 菜摘(やまぐち なつみ)

幼少より上田仁美に師事。日本女子体育大学舞踊学専攻卒業。ダンスセッション2017瀬山亜津咲・フアビアン プリオヴィル 振付作品「VENUS」、自作品にてステージ等に出演。会社員として仕事をしつつ、踊りも楽しむ毎日を過ごしています。



アクセス:こしがや能楽堂 〒343-0015 埼玉県越谷市花田6-6-1 Tel.048-964-8700

【交通】・東武スカイツリーライン 越谷駅東口 北側ロータリーより 花田循環又は市立図書館行きバス「花田苑入口」下車徒歩3分

・東武スカイツリーライン 新越谷駅 JR武蔵野線 南越谷駅 北口ロータリーより 花田行きまたは市立図書館行きバス「花田苑入口」下車徒歩3分

【駐車場】こしがや能楽堂・花田苑共同駐車場があります。(合計で104台) 駐輪場併設。

※駐車場には限りがありますので、ご来場の際はなるべく公共の交通機関をご利用ください。